



第46回労働者スポーツ祭典



(財)鳥取県労協 第265号

題字 柴山抱海書

ふいふい

スポーツ祭典の結果報告は5ページをご覧ください。



第6回西部労福協まつり

10月18日(日) 米子産業体育館を会場に午前11時から労福協西部支部「第6回労福協まつり」を盛大に開催しました。当日は、前日からの少し強い風が残りましたが、まずまずの天気恵まれ、多くの来場者で賑わいました。屋内特設コーナーでは、大抽選会、小規模作業所によるバザー、キッズコーナーを設け、屋外では餅つき、屋台、ミニSLコーナーを設け、イベント終了時間まで歓声が絶えませんでした。

第265号 もくじ

新年ご挨拶	2~3
中央労福協第59回定期総会開催報告	4
第28回西部労福協研究集会in徳島に参加して	4
ブルタグ・アルミ缶で車いすを!アルミ資源回収運動と取り組み	5
第46回鳥取県労働者スポーツ祭典 結果報告	5
第18回全国ボランティアフェスティバルえひめに参加して	6
鳥取県最低賃金	6
労福協福祉カンパ活動	7
鳥取県労協 第20回囲碁将棋大会 開催のお知らせ	7
1月・2月に労働セミナー開催!!	7
第56回鳥取県勤労者美術展	8

2010年

新年ご挨拶



鳥取県労働者福祉協議会

理事長 安田 邦夫

新年あけましておめでとうございます。2010年が、働く皆さんの笑顔が取り戻せる一年となりますことを心からお祈り致します。

マネーゲームと格差・貧困を生み出した新自由主義経済。市場経済至上主義の行き過ぎによってバラバラになった社会連帯の絆。国民の手による政権交代が実現した今、その再生をめざすことが2010年の課題であり、「連帯と協同の共生社会」を取り戻すために、労福協運動の役割をしっかりと果たして行くことが求められています。

鳥取県労福協も、その運動理念を大切に、労働組合や福祉事業団体、更には関係する皆さんとのネットワークの広がりをも求めつつ、今年も頑張っていきたいと思えます。本年もよろしくお願い致します。



日本労働組合総連合会鳥取県連合会

会長 五十嵐美知義

新年あけましておめでとうございます。

ご家族お揃いで、健やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

今年も、会員の皆様とご家族の方々にとって幸せな年であることをお祈りいたします。

さて、日本経済はリーマンショック以降の最悪期は脱したとの見方が強まっていますが、以前として経済活動は低水準が続いており個人消費に繋がっていません。

そうした中、約7年ぶりに完全失業率が5%を超え依然として厳しい雇用環境が続いています。加えて、雇用労働の規制緩和などによって、一時は非正規労働者の4割が非正規労働者となり、低所得者層を多く生み出し、雇用と所得の面から歪んだ状況が続いています。

昨年、連合鳥取は非正規労働センターを立ち上げ、多くの働く人の悩みを受け、非正規労働者の抱えている「雇用不安、権利の確立、賃金・労働条件の改善・社会保険」などの問題点を明らかにして、解決に向けて運動を進めています。

そして、「労福協・連合・労金・全労済」の4団体で立ち上げたライフサポート事業については、一層の定着・発展に向け、労働者福祉のネットワークを最大限に活かした取り組みを押し進めなければなりません。

加えて、重点取り組みの1つでもある「ワーク・ライフ・バランス」は「仕事と生活のバランスで労働時間問題と働き方の改善」の取り組みです。

雇用社会が変化する中で、働き方を見直し、効率的に仕事をすれば、職務も遂行でき、かつ生活も充実していきます。

連合鳥取は20周年を迎えるにあたって、労働組合のローカルセンターとして、社会的弱者と言われている人々の問題を真剣に受け止め、すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築くために、地域での顔の見える運動を進めていきます。

そのためには、労福協の皆さんと連携し、共に力を合わせて運動を進めていきます。皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

2010年が皆さまにとって、素晴らしい年になることをお祈りし、新年のごあいさつと致します。



中国労働金庫鳥取県営業本部

本部長 安長 章

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、会員・組合員の皆様には、格別のご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

日本経済は、政府の経済対策により景気は持ち直してきていましたが、海外依存が高く自立性に欠け、雇用・所得環境は悪化傾向にあり、失業率は高止まりしたままです。そうした中、昨年11月末にはドバイ・ショックにより市場が大きく動揺し、2010年の日本経済は、円高やデフレの進行・株価の低迷などにより「二番底」へ向かう可能性もあり、社会保障改革や雇用不安・賃金の下落など勤労者にとって先行きの見えない不安定な状況が続くと見られています。

中国労働金庫は、こうした勤労者を取り巻く厳しい環境の中で「生活応援運動」を継続し、今まで以上に福祉金融機関としての期待に応えていかなければならないと考えています。

2010年度は、第三期中計の最終年度にあたり、この二年間で積み残した課題を精査し、勤労者のための「信頼度No.1の金融機関」を実現していきます。

本年も格別のご理解・ご支援・ご協力を頂きますとともに、皆様とご家族のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



全労済鳥取県本部

理事長 小東 照久

新年明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、組合員の皆様、ご家族におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。旧年中は、全労済鳥取県本部に対しまして、格段のご支援とご協力を賜りました。役職員一同厚く感謝申し上げます。

さて、雇用環境をはじめ組合員、勤労者を取り巻く生活環境は、予想を超える少子化や超高齢化社会の進行などにより、将来への不安が増大しています。全労済においても、厳しい事業状況となっています。

こうした局面を乗り切るために昨年の総代会で確認いただいた5カ年間の中期経営方針に沿い、皆様方から生涯にわたって信頼され選ばれる全労済鳥取県本部となるよう役員一丸となって奮闘してまいります。

本年も変わらぬご支援をお願いし、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



鳥取県生活協同組合

理事長 松軒 浩史

新年明けましておめでとうございます。昨年は“生協運動の父”と言われる賀川豊彦が「他人のために役立つこと」を自らの使命とし、貧しい人々が住む神戸の地域に身を投じてから100周年目にあたる年でした。鳥取県生協でも、現在の厳しい経済状況を踏まえ、暮らしへの貢献度を高めたいとの思いから、より多くの組合員を迎え、より良い商品の提供に心がけた1年でした。今年2010年は、鳥取県生協が東部地区の勤労者によって創設されてから60周年を迎えます。当時の創設者の志と「地域勤労者生協」として最も歴史のある生協としての伝統を受け継ぎ、新たな展望を切り開く出発点として奮闘していく決意です。本年も労福協のご発展と、より良い年になりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



鳥取医療生活協同組合

組合長 山上 英明

鳥取医療生協のセンター病院である鳥取生協病院が新築移転して、早や2年を迎えようとしています。救急医療、リハビリ医療、緩和ケア医療と『3つの特色』をもつ病院として、東部地域で医療サービスを提供し、一定の評価を頂いています。しかし、まだ改善すべきことも多く医療の質と技術の向上が求められています。

さて、医療や介護の現場は「医療介護崩壊」と言われ患者・利用者を守れない事態が進んでいます。有権者の選択により政権交代が起りましたが、政策や運営は前進点と問題点が混在しており、今後にかかっています。

私たち医療介護従事者が組合員・住民とともに生活と医療介護現場の声を社会にアピールし「いのちの平等」が守れる地域社会づくりが必要だと思います。本年も宜しく願い致します。



鳥取県労福協東部支部

支部長 森脇 一也

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は鳥取県労福協東部支部の活動につきまして、格

別のご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

現在の取り巻く情勢としましては、世界的な景気後退による世界同時不況からは未だ脱しきれず、円高・株安もあり、勤労者の生活環境は非常に厳しいものとなっております。

このような状況の中では、我々が推進する労働者福祉活動は益々重要になってくると認識しており、今年は更に活動の輪を広げながら、皆が主役となって楽しめ、より連帯が深まる様な活動を推進していきたいと考えますので、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

皆様にとりまして、本年が明るく希望に溢れた年となります様、ご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



鳥取県労福協中部支部

支部長 橋本 将司

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は労福協中部支部の活動につきまして、格別のご支援・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

現状の取り巻く環境につきましては、一部では景気動向は持ち直し感があるものの、まだまだ私たちの生活の状況は厳しさが続いており、より私たち労働者福祉活動は重要性を増しています。

一方で昨年の中部支部の活動を振り返りますと、年末福祉カンパでは新たな福祉施設への寄附を行い活動の輪を広げることができ、学習会では高金利貸付からの借り換え運動である「第2次気付きキャンペーン」の内容を行い、生活に密着した活動ができたと思います。

今年は更に活動の輪を広げながら、皆様の笑顔で溢れる活動ができるよう努めますので、旧年にも増して暖かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。



鳥取県労福協西部支部

支部長 八幡 勇治

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

社会情勢は、一向に改善の兆しを見せず、業績不振による賃金カットや大規模なリストラ、企業倒産に伴う失業等々、勤労者にとっては厳しい環境にあります。

賃金カットは、勤労者の家計に大きな影響を与え、住宅ローンが払えずに家を失う人が、急増しているという悲しい報道を目にしました。

勤労者にとっては、先行きの見えない混沌とした状況にありますが、このような時であるからこそ、労福協がリーダーシップを発揮し、勤労者福祉の向上に努めていく必要があると考えています。

そのためには、私自身、毎日が任期という心構えで一日一日を大切に、自らが率先垂範し精一杯頑張る所存でございます。

勤労者の皆様が笑顔で過ごせる1年になりますことをご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

中央労福協第59回定期総会開催報告



2009年11月25日（水）14時より、ホテルラングウッドにおいて、中央労福協第59回定期総会が開催されました。今総会は、中央労福協創立60周年の節目にあたり論議してきた「労福協の理念と2020年ビジョン」を採択する重要な総会となりました。

開会にあたり笹森清会長より、戦後初めて国民の手でつかんだ政権交代の意義にふれ、労働者が、監視・関心・提言の役割を担うことや、貸金業法改正、反貧困運動の経験から得た労福協ならではの役割にも触れ、社会改革の担い手になり得る労福協運動を目指そうと挨拶がありました。

引き続き、来賓の古賀連合会長、金子厚労省労働基準局長、反貧困ネット湯浅事務局長より挨拶がありました。そして、活動報告、決算報告が承認された後、労福協の理念と2020年ビジョン「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」へ中央労福協60年をふり振り返りながら今後目指すものへの提案と、2010年～11年度活動方針の提案が高橋事務局長よりありました。以降、予算案も含め議案はすべて承認されました。スローガン採択の後、60周年表彰がおこなわれ54名の方が表彰されました。

最後になりましたが、今総会は、議長団に選出された全労済の向井常務と、徳島県労福協の東條事務局次長のスムーズな進行により、成功裡に終了しました。

（参加 安田・前田・小泉）



第28回西部労福協研究集会in徳島に参加して 生協運動の父「賀川豊彦」に学ぶ！

2009.11.5～6

—『愛は、私の一切である』—このたび、2009年度西部労福協主催の第28回研究集会 in 徳島に参加しました。研究テーマが、「生協運動の父『賀川豊彦』に学ぶ！」というタイトルで、徳島で開催されている賀川豊彦献身100年記念事業に合わせその活動を改めて見つめ直し、今後の労福協の活動の指針にしようというものでした。研究集会は11月5日（木）～6日（金）の2日間の日程で開催されました。活動と生涯を描いた映画「死線を越えて—賀川豊彦物語—」の上映と賀川豊彦記念館館長で鳴門教育大学名誉教授の田辺健二先生の基調講演を拝聴しました。田辺先生は、「賀川豊彦の再評価」～21世紀のグランドデザイナーとして～という題で講演されました。講演で「今こそ、賀川豊彦の理論と実践を再評価する時である。」と意義づけられました。



映画一場面

西部労福協小川会長のあいさつで、協力・助け合いが労働運動の基本であるということと、日本理化学工業（株）の障害者雇用の話をされました。戦後間もなく始まったこの制度では、誰にでもできる生産方法を健全者がアイデアを出すことで会社が活気づき、障害者にとっても世の役に立っているという思いや働く生きがいと喜びもあり、社会貢献にもつながっているという内容でした。人と人との強い結びつきを築いていくことが大切な時代だと認識しました。

（報告 鳥取県労福協西部支部幹事 内田浩文）

西部支部活動報告

プルタブ・アルミ缶で車いすを！アルミ資源回収運動のとりくみ

西部支部では、自主福祉運動として2004年より環境問題をテーマとしたとりくみを行っています。その一環として環公害防止連絡協議会が行っている「プルタブ・アルミ缶で車いすを」の活動に参加しました。家庭や職場で不要になったアルミ缶とプルタブを回収し、環公害防止連絡協議会に送ることにより車椅子と交換することができます。車いす1台の交換はプルタブ160万個（アルミ資源800kg）になります。

今年度、目標の800kgに到達し、車椅子1台と交換することができました。

（環公害防止連絡協議会に送ったアルミの重量ですが、送ったアルミの総重量から運賃分が差し引かれますので、実質重量は約半分程度になってしまいます。従って、運賃を含める総重量は、目標重量の倍に当たる約1,600kgを送った計算になります。）

このように、多くの仲間の皆様に持ち寄って頂いたアルミ缶やプルタブによって交換できた車椅子は、去る9月24日（木）に米子市社会福祉協議会に寄贈しました。支部としては、まだ1台しか送れていませんが、環境問題と地域福祉の両面から、2台、3台と送れる様に今後も継続して取り組みます。

米子市社会福祉協議会へ贈呈しました



（写真左から労福協西部支部 湯川事務局次長 赤井事務局長 八幡支部長 後藤会長と協議会の皆様）

第46回鳥取県労働者スポーツ祭典 結果報告

今年度のスポーツ祭典は、中部地区を中心に開催しました。地区予選・県大会171チーム・総勢1,480名が7種目の競技に挑みました。天候にも恵まれ実施日程（10月4日・25日）をすべて終了することができました。選手の皆さん、世話役の方々ありがとうございました。そして、優勝チーム並びに最優秀選手賞に輝いた選手の皆さんおめでとうございます。



総合開会式

日時 2009年10月4日(日)9時より
会場 琴浦町総合体育館

種 目	競技会場	優 勝	最優秀選手賞
軟 式 野 球	三 朝 球 場	全 水 道 米 子 支 部	山根康仁(全水道米子支部)
ソ フ ト ボ ー ル	鳥取短大グラウンド	日圧スーパーテクノロジーズ労組	山根英樹(日圧労組)
バ ド ミ ン ト ン	泊 体 育 館	日圧スーパーテクノロジーズ労組	福光英幸(日圧労組)
バレーボール男子	琴浦町総合体育館	鳥 取 市 役 所 職 員 労 組	内田大樹(鳥取市職員労組)
バレーボール女子		グ ッ ド ヒ ル 労 組	森谷千明(グッドヒル労組)
卓 球	東 山 体 育 館	王 子 製 紙 新 労 米 子 支 部 A	雑賀健一(王子製紙新労A)
グラウンドゴルフ	潮 風 の 丘 と ま り	三 洋 エ ナ ジ ー 鳥 取 労 組	奥村倫弘(三洋エナジー鳥取労組)
ボ ウ リ ン グ	倉吉プラザボウル	オムロン倉吉労組(B)	勝原昌彦(日立金属労組鳥取支部) 松田紀子(全水道米子支部)

第18回 全国ボランティアフェスティバルえひめに参加して

鳥取県労福協西部支部副支部長 矢辺 慎一

2009年9月26、27日の両日のわたり愛媛県民文化会館をメイン会場として開催された全国ボランティアフェスティバルえひめに参加してまいりました。大会のメインテーマは「しみいるチカラ！愛媛から」この意味は一人ひとりの力は小さいかもしれない。でも、社会を良くしたいという思いが多くの人にしみこみ、それが広がれば広がるほど大きな力となっていく。その大きな力は、社会を変革するパワーを持っているそのことを愛媛から発信しよう。という意味がこめられているとのことでした。

全体会でのパネルディスカッションでは官のみの活動では法的制限などおのずと限界があり多様化する社会的課題を、自らの課題として解決するために主体的に取り組むボランティア・市民活動への期待が、ますます大きくなっていることが報告



されました。わたしはこのフェスティバルを通じ労福協活動の大切さを改めて痛感し、誰もが安心・安全に暮らせる社会づくりを実現するためにも活動について理解を深め合い活動の充実・創出・持続を図っていかねばならないと強く感じた会となりました。



特定最低賃金が改正されました

「鳥取県電子部品・デバイス・電気回路、電気機械器具・情報通信機械器具製造業最低賃金」と「鳥取県各種商品小売業最低賃金」が改正されました。

最低賃金の名称	最低賃金額	発効年月日
鳥取県電子部品・デバイス・電気回路、電気機械器具・情報通信機械器具製造業最低賃金	1時間 731円	平成21年12月20日
鳥取県各種商品小売業最低賃金	1時間 690円	平成21年12月20日

2つの業種以外は、鳥取県最低賃金 1時間 630円が適用されます。

詳細については、鳥取労働局賃金室(0857-29-1705)又は最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

参考：各労働基準監督署の電話番号

鳥取労働基準監督署 (0857)24-3211

米子労働基準監督署 (0859)34-2231

倉吉労働基準監督署 (0858)22-6274

労福協福祉カンパ活動 = 只今、実施中です！ =

みなさまのご理解ご協力をお願い致します

鳥取県労福協では、毎年職場や街頭でカンパ活動を行っています。集まったカンパ金で、『子どもにかかわる福祉施設への支援』『小規模作業所等への支援』『交通事故から子どもを守る活動への支援』を行います。

【職域カンパ実施期間】

2009年12月10日(木)~2010年1月29日(金)

【街頭カンパ実施日】

東部支部 12月27日(日) 中部支部 12月19日(土) 西部支部 12月12日(土)



街頭カンパ活動風景

鳥取県労福協 第20回囲碁将棋大会 開催のお知らせ

- 開催日時 ● 2010年2月14日(日) 受付10時 開会10時20分
- 開催場所 ○ まなびタウンとうはく 東伯郡琴浦町徳万266-5 (浦安駅東隣)
- 参加資格 ● 東部・中部・西部の各地区予選を勝ち抜いたチーム 将棋対局風景
- 参加料 ○ 無料
- 申込締切 ● 2010年2月5日(金)
- 地区大会(予選)開催日/会場
- 東部 1月24日(日) / ホープスターとっとり
- 中部 1月24日(日) / まなびタウンとうはく
- 西部 1月24日(日) / 弓ヶ浜荘



囲碁対局風景

鳥取県中小企業労働相談所

みなくる

1月・2月に労働セミナー開催!!

みなくるでは今年度『これでいいの？労務管理』と題して、4回シリーズで労働セミナーを開催しております。前半2回のセミナーは昨年11月に終了しました。後半のセミナーは、1月と2月に開催します。労働者の方も多数ご参加ください。

『これでいいの？労務管理』後半労働セミナーのお知らせ

シリーズ③

高齢者の雇用と 定年退職時の手続き

- ・65歳までの雇用確保と給付金 ・退職時の手続き
- ・定年後雇用の社会保険・雇用保険の手続き 他

シリーズ④

仕事と生活の調和の取れた 働き方・働きかた

- ・有給休暇 ・出産、育児・介護休業の取得
- ・資格取得の援助 ・助成金の活用 他

開催	シリーズ③	シリーズ④	時間	会場	講師
鳥取	1月21日(木)	2月17日(水)	13:30 ~ 15:00	鳥取県労働会館 2階会議室 (鳥取市天神町 30-5)	中野 聡 社会保険労務士
倉吉	1月22日(金)	2月19日(金)		倉吉未来中心 セミナールーム4 (倉吉市鞆寺町 212-5)	大谷 史子 社会保険労務士
米子	1月20日(水)	2月26日(金)		米子市文化ホール 第2研修室 (米子市末広町 293)	安酸 早苗 社会保険労務士

申込・問合せ先は各みなくるへ

鳥取 (0857) 25-3000 / 倉吉 (0858) 23-6131 / 米子 (0859) 31-8785

前半セミナー報告

シリーズ①

就業規則の作成・変更のポイント

34名の参加 (鳥取13名、倉吉9名、米子12名)

シリーズ②

雇入れ時・退職時のルール

27名の参加 (鳥取8名、倉吉8名、米子11名)

主に会社の労務担当者が参加され、熱心に受講されました。



鳥取会場の様子
講師 山下 晴夫 社会保険労務士



米子会場の様子
講師 安酸 早苗 社会保険労務士

第56回

鳥取県勤労者美術展

2009年12月3日(木)に鳥取県立博物館にて審査会を行い、入賞作品が決定いたしました。表彰式は、会期初日の12月6日(日)に行い多くの入賞者とともに賑やかな開幕となりました。

1. 鳥取県知事賞、鳥取県労働者福祉協議会理事長賞の入賞者

鳥取県知事賞


書道部門
「翠微軒詩」
すいびけんし
金田 芳州 様 (伯耆町)



写真部門
「ブリュッセルの朝」
あさ
みやもと きょうこ
宮本 香子 様 (江府町)



洋画部門
「自我(夏の終り)」
じが なつ おわ
たなべ みきえ
田邊 美喜恵 様 (倉吉市)



日本画部門
「春を待つ」
はる ま
やまね えいこ
山根 映子 様 (鳥取市)



写真部門
「秋の終わり」
あき お
やまもと たかゆき
山本 孝之 様 (境港市)



洋画部門
「蓮」
はす
やました なつえ
山下 夏江 様 (鳥取市)



日本画部門
「は竹のころ」
ちく
さかもと さちえ
坂本 幸恵 様 (鳥取市)



鳥取県労働者福祉協議会理事長賞

書道部門
「むら雲の月」
くも つき はしもと やすこ
橋本 綏子 様 (鳥取市)



2. 後援団体賞の入賞者 : 表彰式 2009年12月6日(日)

鳥取県経営者協会会長賞				鳥取県中小企業団体中央会賞			
写真	港にて	安田 敦 様	鳥取市	写真	レトロな装い	山根 和夫 様	北栄町
写真	花をつむ童女	後藤 栄 様	伯耆町	写真	カップル	山田 稔 様	鳥取市
洋画	公園の池	小西竹比己 様	米子市	洋画	老成	岡田 惇子 様	八頭町
洋画	時代と共に	本池有利子 様	米子市	日本画	秋色譜	橋本 智江 様	鳥取市
鳥取県商工会議所連合会賞				中国労働金庫鳥取県営業本部本部長賞			
写真	ほのぼの世代	尾田 達雄 様	米子市	写真	語らい	崎田 弘志 様	米子市
写真	わお~!	新井 良一 様	米子市	写真	ボクと愛車の春	細田 京香 様	伯耆町
洋画	職人は誰ぞ彼(黄昏)	山崎 旭高 様	湯梨浜町	洋画	帰省の一刻	佐島 征 様	境港市
日本画	終夏	窪田 和子 様	鳥取市	日本画	こもれび	古田 啓子 様	鳥取市
鳥取県商工会連合会会長賞				全労済鳥取県本部理事長賞			
写真	働く	小林 悦次 様	智頭町	写真	何处へ	江澤 賢二 様	鳥取市
写真	憧れ	佐藤 寛治 様	米子市	写真	躍る翼	牧原 昭文 様	倉吉市
洋画	美観地区の船頭	田村 蓉子 様	鳥取市	洋画	威風連山~烏ヶ山・城山~	浜野 洋一 様	米子市
日本画	華	井上婦美枝 様	鳥取市	日本画	おしどり	遠藤 和子 様	伯耆町

3. 連合鳥取会長賞の入賞者 (会期中の来場者投票による賞です。) : 表彰式 2009年12月13日(日)

写真	梅雨時	國頭暉一郎 様	伯耆町	洋画	大山北壁秋景	浜野 洋一 様	米子市
日本画	富岳	徳田 三凌 様	鳥取市	書道	月のひかり	大橋 陽子 様	鳥取市

発行責任者 安田邦夫 編集責任者 小泉俊一 編集委員 澤田陽子・熊谷延彦・下田恵美子・岡本藍子・谷口美紀
 発行日 二〇一〇年一月 発行 鳥取市天神町三〇番地五 (財)鳥取県労働者福祉協議会 第265号 TEL(〇八五七)二七一四一八八